

大会運営に関する連絡事項

競技はすべて日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり、大会要項の通り行うが、参加者は次の点に注意すること。

- 1 **選手招集** 競技開始20分前に招集所にて点呼を受けること。なお、競技進行上、予定時刻よりも若干前後することもあるので十分に注意すること。
決勝の招集は、第1補欠も点呼を受けること。
※ 競技が20分以上繰り上がる場合には通告する。
- 2 **棄権・訂正** 選手の棄権やプログラムに印刷ミス等がある場合には、棄権・訂正用紙に記入し、選手招集所に提出すること。
※ 選手マスターに記載されている選手の番号を必ず記入すること。
- 3 **リレーオーダー** 競技開始1時間前までに、リレーオーダー用紙に記入し、選手招集所に提出すること。
※ 選手マスターに記載されている選手の番号を必ず記入すること。
- 4 **競 技**
 - (1) 禁止事項について
 - ① スタート前にスタート台側から着水(手で水をすくうことも含む)することは禁止する。
 - ② 背泳ぎのスタート前の入水は、必ず足からの入水であること。それ以外の入水を禁止する。
 - ③ プールサイドに出たの応援・コーチは、サイドコーチとして禁止する。
 - ④ 競技時においてスパイラルテープ・テーピング等の使用を禁止する。
 - (2) 注意事項について
 - ① 審判長の笛による合図の後、必ず静止すること。動いた場合は、フォルススタートとして失格となる。
 - ② 自動審判装置を使用するので、折返し及びゴールタッチは、タッチ板の有効面にしっかりと行うこと。また、リレー競技の場合、最終泳者以外は、15秒以内に退水すること。(誤作動防止のため)この際、必ず自分のコースから退水すること。
 - (3) 特別ルールについて
 - ① スタート台を使わずに、水中からのスタートも可とする。
 - ② 水着は、原則として日本水泳連盟の規定に従うが、タイムの短縮につながらないと判断される水着(たとえばスクール水着など)については着用可とする。
- 5 **ウォーミングアップ**
 - (1) 禁止事項について
危険防止のため、パドル・フィンの使用を禁止する。
 - (2) ダッシュコース・公式スタート練習について
電光掲示板にて連絡する。
- 6 **応援席** 応援席は、譲り合って使用すること。
- 7 **賞 状** 会議室に学校ごとに分けておきます。各校で取りに来てください。